

平成19年度 第3回 函館市南茅部地域審議会会議録

開催日時	平成20年3月28日 金曜日 午後3時00分～午後5時47分				
開催場所	函館市南茅部支所3階 多目的ホール				
内 容	<p>報告事項</p> <p>(1) 前回の意見等の集約結果と取り組み状況について</p> <p>(2) 平成20年度国および北海道の予定公共事業について</p> <p>議 題</p> <p>(1) 平成20年度事業計画について</p> <p>(2) 平成20年度地域審議会開催スケジュール(案)について</p> <p>地域振興全般に関する意見交換</p> <p>(1) 病院事業について</p> <p>(2) その他</p>				
出席委員	秋本委員 田村委員	高田委員 関根委員	濱田委員 佐々木委員	熊谷委員 木村委員	竹内委員 坂本委員 (計10名)
	・報道関係 函館新聞社				(計1社)
	・傍聴者				(計0名)
欠席委員	鎌田光夫委員	蛸谷委員	本間委員	鎌田茂子委員	金澤委員 (計5名)
事務局の出席者の職氏名	南茅部支所長 南茅部支所地域振興課長 同住民サービス課長 同保健福祉課長 同産業課長 同建設課長 同地域振興課主査 同地域振興課主任主事 南茅部教育事務所長 市立函館南茅部病院事務長	梅田誠治 長谷川大春 西田俊一 小林元昭 鎌田輝蔵 河合満夫 西谷光一 加我明夫 坂口孝治 加我賢也	病院局管理部長 同管理部次長 同管理部経理課長 同管理部経理課主査 企画部地域振興室 地域振興課長 同地域振興課主査 同地域振興課主事1級 教育委員会生涯学習部参事	齊藤真博 渡辺史郎 藤田公美 熊木 武 佐藤直孝 進藤昭彦 小玉 亮 阿部千春 (計18名)	

1 開会（午後3時00分）	
事務局 (長谷川課長)	ただ今より、平成19年度第3回函館市南茅部地域審議会を開会します。
2 会長あいさつ	
秋本会長	<p><挨拶要点></p> <p>皆様には、年度末を迎え、何かとお忙しいところ、ご出席いただき、ご苦勞様でございます。</p> <p>本日の審議会は、前回の審議会における意見等の集約結果と取り組み状況の報告および平成20年度事業計画の説明を受けるほか、病院事業についての報告も予定してございます。</p> <p>委員各位の忌憚のないご意見・ご提言をいただき、実りある審議会となることを期待して、開会のご挨拶といたします。</p>
3 支所長あいさつ	
梅田支所長	<p><挨拶要点></p> <p>皆様には、何かとご多用のところ、ご出席いただき、感謝申し上げます。早いもので、私が昨年4月に着任してから1年が経とうしております。この間、色々なご支援、ご指導をいただきながら、地域の事を少しずつ、理解してきたところであります。</p> <p>先般、部長・次長職の内示があり、20年度も引き続き、支所長として在任いたしますので、よろしく願いいたします。</p> <p>去る3月24日に、市議会定例会が21日間の会期を終え、一般会計予算で約1,220億円、特別会計・企業会計を含めると、2,400億円を超え、そのうち南茅部地域に関わるものとしては、約4億100万円の事業内容となっております。</p> <p>本日は、合併建設計画を基礎とした南茅部地域にかかわる20年度事業についてご説明し、皆様のご審議、ご意見を賜りたいと思っておりますので、今後とも地域の為に、ご支援、ご協力をお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。</p>
4 出席員の報告	
事務局 (長谷川課長)	出席者10人、欠席者5人、地域審議会の設置に関する規程第8条の規定により、会議の成立をご報告いたします。
5 報告事項	
(1) 前回の意見等の集約結果と取り組み状況について	
秋本会長	日程5の報告事項について、事務局から説明願います。
事務局 (長谷川課長)	(資料1のとおり説明)

秋本会長	説明が終わりましたので，質疑に入ります。 質疑ありませんか？ (特になし)
秋本会長	質疑がないようですので，質疑を終了します。
(2) 平成 2 0 年度国および北海道の予定公共事業について	
事務局 (長谷川課長)	(資料2のとおり説明)
秋本会長	説明が終わりましたので，質疑に入ります。 質疑ありませんか？
熊谷委員	急傾斜地整備事業について，黒鷲地区の用地協議はどの程度進んでいるのか？ また，尾札部墓地から神社区間は，いつ頃完了となるのか？
建設課 (河合課長)	黒鷲地区の用地協議については，まだ確認が取れていません。 尾札部墓地から神社区間についても，予算の関係上，現時点では把握しておりません。
熊谷委員	分かり次第，教えてほしい。
秋本会長	他にありませんか？
竹内委員	臼尻漁港のカモメドームについて，漁業者の利用マナーが悪く，注意を促したいが，どこに申し入れすればいいのか？
産業課 (鎌田課長)	漁港の管理は漁協に委託しております。 本業務を所管する支所産業課として，改善方を漁協に要請いたします。
秋本会長	他にありませんか？ (特になし)
秋本会長	他にないようですので，質疑を終了します。
6 議 題 (1) 平成 2 0 年度事業計画について	
秋本会長	日程 6 の議題に入ります。 (1) 平成 2 0 年度事業計画について，事務局から説明願います。

事務局 (長谷川課長)	(資料3のとおり説明)
秋本会長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。 質疑ありませんか？
田村委員	ひろめ舟祭り開催補助金が、前年度より減額となった理由は？ また、病院の医療機器購入事業について、従来よりも小型の胃カメラを購入する計画はないのか？ 学校給食共同調理場の整備は、いつ頃になるのか？
産業課 (鎌田課長)	ひろめ舟祭りの開催補助金が20万円の減額となっております。 厳しい財政事情もありますが、前年度に比較し、決算剰余金が多いことから、20万円を減額しても前年度と同規模の事業が可能となっております。
教育事務所 (坂口所長)	学校給食共同調理場は、本庁の所管ですが、今年度、基本・実施設計をし、21年度に本体工事、22年度に供用開始する予定と聞いております。
南茅部病院 (加我事務長)	病院の医療機器購入について、現在、使用している内視鏡は、従前よりも細かいものを使用しておりますが、今後、更新の時期に検討したいと思っております。
田村委員	現在の胃カメラでは、抵抗があるという声を多く聞いているので、収益の面から考えても、早急に小型化を導入すべきだと思う。
秋本会長	他にありませんか？
坂本委員	今回の防災行政無線施設の整備により、雑音等も改善されるのか？ 仮に戸別受信機の老朽化によるものであれば、それらの対応をどのように考えているのか？
事務局 (長谷川課長)	雑音については、アンテナの受信状態や戸別受信機の故障等、様々な要因がありますので、その際は担当課までご連絡いただきたいと思います。 市としては、システムの要である親局と子局設備の更新を最優先とし、20年度に実施することとしたものであり、戸別受信機の更新については、今後、検討していきたいと考えております。 なお、故障した際は、本人の過失による場合を除き、無償で修理または交換しております。
秋本会長	他にありませんか？
関根委員	計画の項目に、「やさしさとぬくもりのあるまちづくり」と謳われているが、病院事業の見直し等の状況を見る限り、この項目名はふさわしいのか？ それと、学校給食共同調理場が榎法華地区に集約されるとのことだが、19年度に保健業務も榎法華地区に集約され、水道業務も榎法華地区に集約されると聞いている。

梅田支所長	<p>単に距離的な面だけで榎法華地区に集約していると見受けられるが、基本的な考え方を伺いたい。</p> <p>項目名については、合併協議の際、合併建設計画を策定するうえで、各項目を定め、法定協議会の委員の皆さんにもお示しをしながら、承認を得たものでございますので、ご理解いただきたいと思ひます。</p> <p>業務の集約化については、市の厳しい財政状況を踏まえ、全庁的に経費の削減を図っていく中で、計画的に人員を削減しているところであり、同時に効率的な職員配置が求められております。</p> <p>4支所地域におきましても、「住民サービスを低下させない」、「地域振興を図る」ことを基本に合理化を進めており、その中で、やはり区域的な要素は重要なことから、中間となる榎法華地区に、保健業務が集約されたものであります。</p> <p>学校給食共同調理場の統合についても、一定の時間内に給食を配給することを考えた場合、中間地点が望ましいとのことから、榎法華地区に集約することとなったものです。</p> <p>ただし、全ての業務を榎法華地区に集約するという考えではなく、現に生活保護業務は南茅部地区に集約となっており、その内容によって、都度、検討して参りたいと考えております。</p>
関根委員	<p>水道業務については、人口状況から考えて南茅部地区に集約すべきではないか？</p>
梅田支所長	<p>まだ決定している訳ではありませんが、計画としては、技術的な部分を榎法華地区に集約するものであり、各種窓口手続きについては、各支所でも住民サービスの低下とならないよう対応する方向で検討している状況です。</p>
関根委員	<p>技術的な部分であっても、南茅部支所の方が施設も大きいのだから、わざわざ榎法華地区に集約する必要はないのではないか？</p>
梅田支所長	<p>各支所にある水道の監視装置を集約する予定で、設計もコンパクトなものになりますので、スペース的にもあまり問題はないと思われます。</p> <p>また、仮に水道管が破損した場合、各地域の業者の方に応急措置をお願いし、その後、職員が現場に出向いて状況を確認する必要があり、平均的に迅速な対応を図るうえでも、榎法華地区が妥当ということで検討しているところであります。</p>
秋本会長	<p>他にありませんか？</p>
濱田委員	<p>水産系廃棄物処理施設については、どれくらいの規模となるのか？</p> <p>また、防災行政無線の整備に伴い、各漁港に設置されている監視カメラと連動させて、地域住民へ映像配信する事は出来ないのか？</p>
産業課 (鎌田課長)	<p>水産系廃棄物処理施設については、漁協が事業主体となり、市が1億8千万円を補助するものであります。</p>

	<p>旧南茅部町時代に行なった施設は，平成7年に整備しましたが，当時，その整備手法も確立されておらず，手探り状態で進めてきたところであり，ます。</p> <p>今回の整備にあたりましては，これまで試行錯誤の中で，その手法も改良されており，事業主体である漁協も，そうした事に十分配慮しながら，施設の管理にあたっていただくこととしております。</p>
事務局 (長谷川課長)	<p>防災行政無線と監視カメラは，市と国がそれぞれ設置したものであり，システム自体が異なっており，連動できるものではありませんので，ご理解願います。</p>
秋本会長	<p>漁協に設置される遠隔制御装置の更新に伴う漁協の負担分は？</p>
梅田支所長	<p>漁協には，各支所に7箇所設置していますが，1台当たり約200万円の設置費用のうち100万円，合わせて700万円分の負担を漁協にお願いしているところ です。</p>
秋本会長	<p>他にありませんか？</p>
佐々木委員	<p>縄文文化交流センターの整備状況について教えてほしい。</p>
生涯学習部 (阿部参事)	<p>新年度に基本設計の契約をし，地域への説明会や意見交換会等を行っていき たいと考えております。</p> <p>用地購入につきましては，博物館の事業認定を受ける必要がありますので，基本設計がある程度，出来上がった段階で北海道へ申請をし，博物館等施設として認定を受けてから，用地を購入することとなっております。</p>
秋本会長	<p>他にありませんか？</p>
竹内委員	<p>新聞報道等で，将来的に「道の駅」にしたいという市長の話もありましたが，現在，整備を予定している周辺は廃屋等があり，景観上，あまり好ましいとは言えず，もう少し環境の良い所を選定すべきではないか？</p>
文化財課 (阿部参事)	<p>垣ノ島遺跡と連携させるという事で，将来的に史跡に指定していく際に，遺跡の無い所に建てなければならず，現在，予定している場所となりました。</p> <p>周辺の環境については，周囲が林で覆われているため，問題はないと考えて おりますが，世界遺産への働きかけも行っているところであり，周辺の環境を守りながら，整備していきたいと思っております。</p>
関根委員	<p>本来，道の駅は，現公民館を改築して，コミュニティセンターとし，そこを道の駅とする計画だったので はなかったか？</p>
梅田支所長	<p>誤解されている部分もあると思いますが，駐車場と24時間対応のトイレがあれば，それを道の駅という そうです。</p> <p>さらに物産施設や観光施設を整備する場合，道の駅とは別のものであって，</p>

	<p>必要とする自治体が独自に整備するものであります。</p> <p>縄文文化交流センターに係る道の駅は、バイパスと並列して駐車場を、交流センターに24時間対応のトイレを整備するというのが基本的な考え方で、その他に観光施設等を作ろうとしている訳ではありません。</p>
秋本会長	他にありませんか？
佐々木委員	生活路線バスの利用状況はどうなっているのか？
梅田支所長	次回の審議会で報告させていただきたい。
秋本会長	路線バスの補助基準についても、合わせて報告させていただきたい。他にありませんか？
佐々木委員	ひろめ舟祭りの開催時期に変更はないのか？
産業課 (鎌田課長)	変更ありません。
高田副会長	病院について、雨漏りや給湯施設等の老朽化が著しいが、改修の目途は？
病院局 (斉藤部長)	<p>南茅部病院の屋根改修は、合併建設計画にも登載されておりますが、非常に厳しい財政状況にある中で、20年度については本計画を見送ったところであります。</p> <p>大型施設の改修にあたっては、起債を活用することとなりますが、不良債務比率が10パーセント以上の場合、北海道の同意が得られないという制約があります。</p> <p>こうした状況の中、20年度に北海道から公立病院のガイドラインが示される予定で、20年度中に病院の改革プランをまとめることとなっており、その中で今後の病院のあり方や施設の改修等について考えていきたいと思っております。</p> <p>ただ応急的な維持補修は、適宜、対応して参りたいと考えています。</p>
秋本会長	他にありませんか？
木村委員	地域のブロードバンド環境について、さきの審議会では、光回線整備を関係業者に働きかけているとのことだったが、どのような業者にどういった要望をし、今後、どういった取り組みをしていくのか伺いたい。
梅田支所長	<p>業者はNTTで、3月号の市政はこだてにも折り込みされていたと思いますが、蛸谷委員が中心となって光回線を誘致するため、Bフレッツの加入を呼びかけているところであります。</p> <p>誘致の条件として、700件の加入申込みが必要ですが、現時点で250件と聞いております。</p> <p>行政としては、やはり旧市内との情報格差があり、特に尾札部町から古部町にかけては、ISDN回線しか利用できず、学校のインターネットを利用するうえでも十分な活用が図られないことから、700件に達しないまま</p>

木村委員	でも500件まで集まった段階で、NTTにお願いしたいと考えております。
梅田支所長	<p>民間のケーブルテレビ事業者へ設備投資に対する助成をして、誘致を働きかける考えはないのか？</p> <p>合併協議の際、テレビの地上デジタル化に伴い、4支所の難視聴地域解消を図る方策として、補助を前提としたケーブルテレビの誘致と共同受信施設の改修について比較検討しました。</p> <p>その結果、ケーブルテレビの導入費用が約7億円という試算になりましたが、南茅部地域においては、地上デジタル化により函館放送が受信可能となるため、加入者の確保が難しいとの見解が示され、その計画を断念した経緯があります。</p> <p>したがって、木村委員の提案からいえば、約7億円がかかるものと思われ、仮に事業費の2分の1を補助したとして、市の厳しい財政状況では難しいものと思われます。</p>
木村委員	NTTが整備した場合でも、その位かかるのか？
梅田支所長	NTTから、どの位の費用がかかるのかはお答えいただいておりません。いずれにしても、700件の加入がなければ採算は合わないという事です。
秋本会長	他にありませんか？
秋本会長	(特になし)
秋本会長	他にないようですので、質疑を終了します。
(2)平成20年度地域審議会開催スケジュール(案)について	
秋本会長	(2)平成20年度地域審議会開催スケジュール(案)について、事務局から説明願います。
事務局 (長谷川課長)	(資料4のとおり説明)
秋本会長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。質疑ありませんか？
秋本会長	(特になし)
秋本会長	質問がないようですので、質疑を終了します。ここで、16時40分まで休憩いたします。
	(16時33分、休憩)

7 地域振興全般に関する意見交換

(1) 病院事業について

秋本会長

日程7の地域振興全般に関する意見交換を行います。
病院局より「病院事業について」の報告があります。

病院局
(藤田課長)

現在、市の病院事業は、医師、看護師の不足により、非常に厳しい経営状況を余儀なくされております。

とりわけ、南茅部病院におきましては、看護師の不足により、一般病棟で15対1の入院基本料を取得できないという事が、経営に大きな影響を及ぼしているところであります。

こうした状況を踏まえ、19年度から20年度にかけて、重点的に取り組む改善策として、1点目が療養病床22床を休床し、一般病床37床のみの1病棟での運用、2点目が院外処方の実施を提案してございます。

この1病棟化に伴う入院・外来・救急の患者さんの対応については、療養病床を利用する患者さん以外は、従来と変わりありません。

ただ、療養など慢性期の患者さんについては、一般病床で受け入れることが可能ですが、一定期間経過後、他の病院等に移っていただくこととなります。

こうした1病棟化と院外処方の実施に伴い、約8千万円程度の効果額を見込んでおりますが、それでも毎年、8千万円程度の不足が生じる見込みとなっております。非常に厳しい状況におかれております。

これまでの2回の説明会では、概ねこうした説明をしたうえで、皆様のご意見等をお聞きした次第です。

2月21日の第1回説明会では、地域審議会と町内会役員、合わせて30名が出席し、17名の方が発言されました。

代表的なご意見としては、「高齢化が進む中、療養病床がなくなるのは心配だ」、「地域住民の生命財産を守るため、市がお金を出すべきではないか」、「赤字を黒字にしたいというのは分かるが、きめ細かで温かい対応をしてほしい」、「患者さんの行き場所を確保してほしい」という意見が出され、こちらから「この度の1病棟化は、地域医療の確保と経営の効率化の2つを求めた提案である。療養病床の休止に不安はあるでしょうが、一定期間の入院は可能であり、転院についても医療連携を強化して、対応したいと考えている」とお答えしました。

また、「37床が残されたのは良かった」という意見もありました。

次に、さらに広く地域住民の皆様にご説明させていただき、ご意見を賜りたいと考え、3月24日、南茅部地域の全住民を対象とした説明会を開催し、合計33名のご参加をいただき、うち5名の方が発言されました。

代表的なご意見としては、「地域では高齢化が進んでおり、療養病床のニーズはある。行き場のない方、交通手段のない方の為にも残してほしい」、「療養病床の休止はやむを得ないと思うが、20年度に策定の改革プランで、さらに踏み込んだ提案がされないよう要望する」といった意見が出され、こちらから「医療を取り巻く環境の変化で、2病棟を維持するのは経営的に困難であり、診療に影響のない工夫をしているので、1病棟化にご理解願いたい。4月1日からの実施は難しいと考えるが、出来るだけ早く実施したいので、地域審議会でも議論していただく」とお答えしました。

	<p>また、「一般病床が残ることについては感謝する」というご発言もありました。</p> <p>以上が、2回の説明会の状況でございます。</p> <p>病院局としては、1病棟化についての説明は尽くしたつもりですが、3月24日の説明会でお答えしたとおり、4月1日からの実施は困難と判断しております。</p> <p>しかしながら、実施が遅れるほど、赤字額が増加することとなりますので、出来るだけ早く実施をいたしたく、出来れば、6月1日からでも、1病棟化を実施したいと考えております。</p> <p>もちろん、本日、この場で委員の皆様へ、6月1日からの実施について、ご理解いただくというものではありませんが、実施時期も含めまして、病院事業の収支見通しに対する忌憚のないご意見をお聞かせいただければと思います。</p> <p>本日の皆様のご意見を踏まえ、改めて地域説明会を開催し、一定のご理解をいただいたうえで、1病棟化を実施して参りたいと考えております。</p>
秋本会長	<p>只今、病院局から説明がありました。質疑は1人1回から2回までとさせていただきます。</p> <p>最終的に6月1日から実施したいという事と、再度、説明会を開催するという事について、ご意見をいただきたいと思っております。</p>
関根委員	<p>これまで、南茅部病院と恵山病院の赤字だけが取り上げられているが、函館病院の赤字はないのか？</p>
病院局 (斉藤部長)	<p>函館病院についても、財政状況は非常に厳しさを増しております。</p> <p>収支見通しでは、やはり医師・看護師の確保を重点とし、7対1看護の取得や包括医療の導入など、財政健全化の対策が順調に進めば、単年度ベースではありますが、黒字化を図れると考えております。</p> <p>20年度に策定する病院改革プランについても、当然、視野に入れて対応していかなければならないものと考えております。</p>
関根委員	<p>経営上、1病棟化はやむを得ないが、今後もさらなる見直しを迫られるのではないかと不安がある。</p> <p>函館病院の財政状況はどうなのか？</p>
病院局 (斉藤部長)	<p>18年度末の状況では、単年度で約7億6千万円の財源不足が生じております。</p> <p>19年度も同様と考えており、今後、病院改革プランをまとめ、3病院のあり方も含めて、改善を図っていきたくと思っております。</p>
秋本会長	<p>累積赤字額も教えてほしい。</p>
病院局 (斉藤部長)	<p>約16億円です。</p>

関根委員	ある病院が北斗市に移転すると聞いているが、そうした事も想定しているのか？
病院局 (斉藤部長)	病院局としては、そういった情報は把握しておりません。
秋本会長	他にありませんか？
熊谷委員	試算には、院外処方導入に伴う効果額も含まれているのか？
病院局 (藤田課長)	院外処方を導入することにより、薬代が2億円減りますが、その分の収益も減りますので、実質の効果額は600万円程度となります。
熊谷委員	約8千万円の赤字が生じるという事だが、矛盾しているのではないか？
病院局 (藤田課長)	2病棟体制となっているため、看護師が不足し、一番低い入院基本料を取得していますが、1病棟化で15対1看護の基準が満たされることにより入院基本料が上がることから、その分の効果を見込んでいるものであります。医師の体制は変わりません。
熊谷委員	1病棟化について反対という訳ではないが、公的病院として地域の医療体制を守る責任があると思う。
病院局 (斉藤部長)	地域の医療を守るという事は、私共の大事な使命であります。しかし、国で示しているガイドラインは、公的病院も民間病院と同様の視点で経営することが求められており、そのためにはこういった対策が講じられるのかという事が大きな柱となっています。そうした中で、収益性向上とコスト抑制の両立を図りながら、公立病院の使命を果たしていく必要があります。今回の提案は、必ずしもベストとは言えませんが、セカンドベストを選択し、可及的に地域の医療を守っていく方策という事でご理解いただいたうえで、対応していきたいと考えております。
熊谷委員	現在、療養病床に入院している患者さんは、一定期間経過後に転院してもらうという事だが、一方的な取り進めとならないようお願いしたい。
病院局 (斉藤部長)	病院局としては、患者さんの合意を前提として、転院していただくことを考えております。
病院局 (藤田課長)	一般的に、一般病床は長くて20日から30日程度の入院ですが、南茅部病院の場合は、転院先が見つかるまで入院していただく運用を行っています。
秋本会長	他にありませんか？
高田副会長	6月1日から1病棟化を実施したいとのことだが、時期尚早ではないか？

	<p>地域住民にしてみれば、今年1月に新聞報道で知り、まだ誤解している面や不安を抱えている人も多いと思う。</p> <p>病院改革プランが具体化した段階で、実施すべきではないか？</p> <p>その間に、住民の不安を取り除く説明や対応をすべき。</p>
病院局 (斉藤部長)	<p>すべからく、地域の皆さんに説明してご理解をいただくのは難しいですが、現在、入院している患者さんへの対応については、さほど時間を要しないと考えており、6月1日からの実施を提案しているものであります。</p>
高田副会長	<p>改革プランの策定期間は、いつ頃となるのか？</p>
病院局 (斉藤部長)	<p>20年度中にまとめるよう総務省から求められており、地域の皆さんのご意見をいただく場面も必要となりますので、秋頃までに原案をまとめ、地域の皆さんにお示ししたいと考えております。</p>
秋本会長	<p>再度、地域説明会を開催するのか？</p>
病院局 (斉藤部長)	<p>もう1度、地域説明会を開催し、最終的なご意見を集約して、大きな異論がなければ進めさせていただきたいと考えております。</p> <p>(17時20分、木村委員退席)</p>
熊谷委員	<p>療養病床を休止した場合、その部屋を利用して、一般病床のスペースを広くする等の有効活用はできないか？</p>
南茅部病院 (加我事務長)	<p>病院の施設基準があり、休止の場合は、療養病床を一般病床として利用することは出来ませんが、療養病床を廃止して、一般病床への変更手続きをすれば、活用は可能です。</p>
秋本会長	<p>他にありませんか？</p>
佐々木委員	<p>説明を聞いて、入院患者の対応など誤解していた面もあったと分かったが、まだそうした誤解をしている人が多いと思うので、その辺の説明を十分にしていきたい。</p>
秋本会長	<p>6月1日から実施したいという提案について、高田副会長から時期尚早との意見もありましたが、他にご意見ありませんか？</p>
佐々木委員	<p>遅くなればなるほど赤字が増えるということなので、地域への説明を十分にすれば、6月1日からでも問題はないと思う。</p>
竹内委員	<p>例えば、町内会単位で説明会を開催するなど、もっと密に行ってほしい。</p>
病院局 (斉藤部長)	<p>今後の検討の参考とさせていただきます。</p>

	(1 7 時 3 0 分 , 濱 田 ・ 関 根 委 員 退 席)
秋本会長	他にありませんか？
坂本委員	<p>地域審議会は、地域振興を図るために議論する場と認識していたが、これまでの経過を見ると、マイナス面ばかりの議論で、果たしてこれでいいのか疑問を感じる。</p> <p>6月1日から実施したいとのことだが、旧市内のように民間病院が多い訳ではなく、出来ればこのまま維持してほしいという思いもある。</p> <p>老朽化も著しく、将来的に地域から病院が無くなってしまおうのではという懸念もあり、もう少し地域事情を考慮して慎重に検討してほしい。</p>
病院局 (齊藤部長)	<p>ご意見として承っておきます。</p> <p>今回の提案は、地域の皆さんにとって診療上、実質的に大きな不利益を招くものではないので、説明すればご理解いただけるものと考えております。</p>
秋本会長	他にありませんか？
	(特になし)
秋本会長	他にないようですので、地域振興全般に関する意見交換を終了します。
8 その他	
秋本会長	日程8のその他について、事務局から何かありますか？
事務局 (長谷川課長)	<p>地域福祉バスの運行について、さきの地域審議会でも支所長から説明しましたとおり、4月1日から委託となります。</p> <p>委託先は、函館バス株式会社です。</p> <p>なお、20年度中に4支所地域の運行基準を統一して参りたいと考えております。</p> <p>それから、本庁・各支所における窓口の受付時間が延長となります。</p> <p>これまで、休憩時間と休息時間を合わせて1時間のお昼休みとなっていました。が、休息時間15分を廃止することにより、終業時間が現行の午後5時15分から午後5時30分まで延長となります。</p> <p>従って、開庁時間は午前8時45分から午後5時30分までとなります。</p>
住民サービス課 (西田課長)	<p>現在、戸籍窓口が正面左側にありますが、国保と連動して利用される方が多いため、右側へ移すこととし、4月中旬から5月までに実施したいと考えております。</p> <p>それから、お配りした資料のとおり、戸井廃棄物最終処分場と恵山クリーンセンターについて、4月から土曜日と祝日が閉場となります。</p> <p>また、プラスチック容器包装の収集が、これまで10日間に1回程度でしたが、4月から週1回となります。</p> <p>くわしくは、ごみ収集カレンダーをご覧ください。</p>

<p>産業課 (鎌田課長)</p>	<p>私の方からは、3月19日に開催された臼尻漁港臨港道路整備に関する地域説明会の概要について、ご報告申し上げます。</p> <p>函館開発建設部からの経過説明では、これまでの協議の結果、海面埋め立てによる整備を断念せざるを得なくなったことから、橋梁による整備について検討したところ、事業費が概算で40億円と大きく膨らみ、そのため、供用開始までの事業期間が10年以上を要すると見込まれ、更には漁港内の用地や船揚場が分断されることから、非常に使い勝手も悪くなるといった事が判明し、この計画も現実的でないとの結論に達しました。</p> <p>函館開発建設部としては、これまでのルート案を断念せざるを得ないが、地域が本当にこの道路を必要とするのであれば、もう1度、実現可能なルートを検討したいとのことでした。</p> <p>結論としては、バイパスと臼尻漁港の連絡道として臨港道路の整備は必要であり、これまで検討したルート案は断念したうえで、遺跡調査で緩和された区域で考えられる新ルートを検討することとなりました。</p> <p>最後に、加藤町内会長が、「絶対になくってはならない道路であるとの地域の総意をご理解いただき、1日も早い完成をお願いしたい」と要請し、終了しました。</p> <p>今後、現地測量を踏まえた新ルートが提示されるものと思いますが、随時、情報提供して参りたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。</p>
<p>教育事務所 (坂口所長)</p>	<p>社会教育施設等の指定管理者制度への移行について、ご報告いたします。</p> <p>さきに指定管理者を公募しましたが、去る12月の市議会で議決を受け、南茅部地域教育施設等管理共同企業体に決まりました。</p> <p>函館市内の3団体による共同企業体で、代表団体はセントラル警備株式会社です。</p> <p>契約期間は、平成20年4月1日から平成23年3月31日までの3年間です。</p> <p>施設の利用申込みの受付に関しては、今後、教育事務所に変わり、指定管理者の事務局で受け付けるほか、職員が常駐しておりますので、直接、施設でも行え、基本的にはこれまでと同様の取り扱いとなります。</p> <p>以上の内容につきましては、これまでもスポーツ団体や学校関係者へ周知を図ってきたところでありますが、今後も広報紙への掲載などにより、さらに広くお知らせして参りたいと考えております。</p>
<p>秋本会長</p>	<p>質疑ありませんか？</p> <p>(特になし)</p>
<p>秋本会長</p>	<p>無いようですので、質疑を終了します。</p> <p>予定の日程が全て終了しましたので、これで閉会といたします。</p> <p>どうもご苦勞様でした。</p> <p>(午後5時47分、閉会)</p>